

2022 年度（後期）「聖書に親しむ会」「キリスト教文化に親しむ会」へのおさそい

- * 全て授業期間中に実施します。途中からでも参加できます。
- * オンラインで参加できるものもあります。（オンラインのマークがついているもの）
- * 実施場所を変更する可能性がありますので、必ず宗教センターでご確認ください。
- * お問い合わせ・参加申し込みは、宗教センターまで。メールでの問い合わせ・申し込みも可能です。

《各キャンパス宗教センター》

青 山キャンパス：間島記念館1階

相模原キャンパス：C棟1階（ウェスレー・チャペル）

（メールアドレス agcac@aoyamagakuin.jp）



【聖書に親しむ会】

安心して絶望できるための聖書の言葉 伊藤 悟 学院宗教部長・大学宗教主任

対面 青山 通年 火 12:40~13:10 研究室 (16602)

聖書は自分を大切にすることを教えてくれます。たくさんの成功の秘訣を見出すこともできます。しかし同時に、私たちに安心して絶望することを教えてくれる書物です。絶望は息が詰まりますが行き詰まりではありません。絶望を支えてくれる誰か、絶望を後押ししてくれる言葉があれば、絶望も決して悪いものではありません。安心して絶望できるなら、それは自分を大切にすることになっていくことでしょう。

信仰問答を通して読む聖書 八木 隆之 大学宗教主任

対面 青山 通年 火 12:40~13:10 研究室 (8号館 819)

これまで教会では歴史を通してずっと聖書が読み継がれてきました。神とは、人間とはだれなのか、救いとは何なのかを理解するために格闘してきたんですね。そんな格闘の中から生まれた教会の遺産の一つに 16 世紀に書かれたハイデルベルグ信仰問答という小冊子があります。「生きるにも死ぬにも、あなたのただ一つの慰めは何ですか」という私たちの必要に寄り添う問いで始まるこの信仰問答を通して、聖書を学んでみませんか。

「よい知らせ」の伝言ゲーム～使徒書を読む 塩谷 直也 大学宗教部長

対面/オンライン 青山/相模原 通年 火 12:35~13:05 研究室 (間島 304)

※相模原 C の学生をはじめ、オンライン参加を希望する場合はお問い合わせください。

個別にリンク先をお知らせします。イエスの偉大な生涯とメッセージは弟子たちの「伝言ゲーム」によって語り伝えられました。2000 年たっても伝言がつづくふしぎなことばをご一緒に味わいます。初心者でも大丈夫です。

そうだ！聖書を読もう！

森島 豊 大学宗教主任

対面 青山 通年 水 12:30~13:20 研究室 (間島 302)

聖書を読んだことがない方、読んだことがあるけれども意味がわからない方、聖書が語っていることを疑っているけれども、世界で受け止められていることが不思議でしようがない方、そんなあなたに分かるように聖書を一緒に読みます。ぶつきたい疑問もここでならば遠慮なく聞くことができます。閉塞感の強い時代だからこそ言いたくなります。「そうだ、聖書を読もう」(^ ^) /

ルターとともに聖書を読む

島田 由紀 大学宗教主任

対面 青山 通年 (後期:土) 12:30~13:20 研究室 (H1217)

宗教改革者マルティン・ルター『キリスト者の自由』をもとに、関連する聖書箇所を読んでいきます。プロテスタントの信仰の一番の源流に触れてみましょう。途中までまたは途中からの参加も OK です。

いのちの言葉:イエスの山上の垂訓と私たち シュー土戸 ポール 青山学院副院長・大学宗教主任

対面 青山 通年 金 12:35~13:10 研究室 (16601)

大勢の群衆がイエスに従った時に、イエスは丘に登りました。皆がイエスのところに集まり、そこで彼は教え始めました。その教えは今でも人のところに響いています。「至福の教え」、「地の塩、世の光」、「右の頬を打たれれば、左も向けなさい」、「敵を愛せよ」、「裁くな、裁かれないため」などとの教えが含まれます。この集いでは、暖かくインフォーマルな雰囲気の中で、このいのちの言葉について話し合い、人生の糧となるものを共に求めたいと思います。

聖書味読

高砂 民宣 大学宗教主任

対面 青山 通年 金 12:40~13:10 研究室 (間島 303)

アメリカの第16代大統領で、「奴隷解放の父」とも呼ばれるエイブラハム・リンカーン。彼は聖書のことを、「神が人間にくださった最高の贈り物」と言いました。リンカーンを始め、多くの人々に、勇気と希望と力を与え続けて来た聖書。この聖書はまた、「The book of books (本の中の本)」とも呼ばれ、世界で最も多く発行されている書物でもあるのです。この聖書の中から幾つかテキストを選んで行き、ご一緒にゆっくりと読んで語り合しましょう。

聖書に学ぶ知恵の言葉

福嶋 裕子 大学宗教主任

対面 相模原 通年 火 12:30~13:20

宗教センター集会室

聖書には、身近な知恵の言葉が散りばめられています。特に有名な『箴言』や『コヘレトの言葉』から一緒に読んでいきましょう

聖書の人間模様

吉岡 康子 大学宗教主任

対面 相模原 通年 火 12:30~13:20

宗教センター集会室

聖書に登場する様々な人間模様をとおして、色々と大変な現代を生きるヒントや知恵や力を分かち合ひましょう。

ルカによる福音書をみんなで読む

大宮 謙 大学宗教主任

対面 相模原 通年 木 12:30~13:20

宗教センター集会室

新約聖書に収録された四つの福音書の中から、ルカによる福音書を昨年度に引き続き、毎週、読んでいきます。6章12節から始めます。聖書協会共同訳を使います。集会室にある聖書を貸し出します。ルカによる福音書は、使徒言行録との二部作として書かれました。少しずつ読み進めながら、感じたこと、心に刺さったことを皆でシェアする形で進めます。聖書を初めて読む人も大歓迎です。13時過ぎには終わります。

【キリスト教文化に親しむ会】

Contemporary Worship Team

シュー土戸 ポール 青山学院副院長・大学宗教主任

対面 青山 通年 火 19:05~19:25

短大礼拝堂

コンテンポラリー・キリスト教賛美歌と礼拝の面白さと重要性を味わい、より深く理解できる会です。聖書が中心的なテキストになります。コンテンポラリー礼拝(現代的な音楽や様々な楽器を用いた新しいスタイルの礼拝)に関心のある方はぜひ来てください。

『ナルニア物語』を(英語で)読む会

八木 隆之 大学宗教主任

対面 青山 通年 水 12:40~13:10

研究室(8号館819)

長編ファンタジー『ナルニア物語』は映画にもなったので聞いたことがある人も多いことでしょう。でも、『ナルニア物語』の著者であるCSルイスがイギリスの著名な文学者、キリスト教の信徒伝道者であり、実はこの物語の背後にキリスト教の「物語」が込められていることはあまり知られていないかもしれません。そこで、このシンプルで美しい英語で書かれた冒険に溢れたファンタジーを読みながら、その背後にあるキリスト教の信仰や経験に触れて見ませんか。

賛美歌を創ろう！

山本 美紀 教育人間科学部教授

対面 青山 通年 木 12:30~13:10 宗教センター集会室

賛美歌は聖書の新訳が出るたびに更新されてきました。2018年に聖書協会共同訳が出た今は、まさに新しい賛美歌を創る時！本会では、賛美歌の歴史や特性、また賛美歌創作の基礎知識をふまえつつ、時にキリスト教各派のメインストリームを担う現代の賛美歌作家をゲストに迎えて、新しい賛美歌を創ります（音楽知識も一緒に学びます）。

私たちのまわりの「困った」こと

伊藤 悟 学院宗教部長・大学宗教主任

対面 青山 通年 開催曜日相談 12:40~13:10 研究室 (16602)

世界には「困った」状況が数多くあります。そして次々と新しい「困った」が生まれてきます。正しい人に災難が降りかかったりもします。私たちは経験や前例を通して対処を考えようと思いますが、今は、これまでの常識やあたりまえが通用しない時代とも言われます。政治、倫理、宗教、科学技術、疫病、少子高齢化、暴力、戦争、SDGs、そしてごく身の回りのことなど、色々な「困った」トピックについて一緒に考えてみましょう。

キリスト教を考える

茂 牧人 総合文化政策学部教授

対面 青山 後期 木 (約10回開催) 12:35~13:15 研究室 (3号館 3309)

※コロナ感染状況によりオンラインに切り替える場合があります。

キリスト教入門をします。キリスト教に全く触れたことのない方も歓迎します。山我哲雄『キリスト教入門』(岩波ジュニア新書)を少しずつ読みながら、皆さんのキリスト教に対する疑問や意見を共有して、キリスト教について考えたいと思います。初回は、9月29日(木)12:35から行います。

何でも話しましょう、聞きましょう

David Reedy 学院宣教師・理工学部教授

対面 相模原 通年 水 12:40~13:10 研究室 (B701)

何でも話し合える場所があることはとても大切です。友達のこと、勉強のこと、恋愛のこと、家族のこと、自分のこと。この集まりはそれぞれの抱えている悩みや最近思っていること、そして話したくてしょうがないことを話し合っ、聞き合っお互いをサポートするためのものです。共に祈りながら支え合う仲間を持てたら大学生活もきっと楽しくなります。

カフェ・アルファ(Café Alpha)

井口 幹夫

理工学部准教授

対面/オンライン 青山/相模原 通年 金 12:35~13:15 研究室 (B702)

過去 30 年以上 169 カ国で 2,900 万人以上の人に参加した「アルファ」は、オープンで親しみやすい雰囲気です。後期は新シリーズ("Alpha Film Series")を一から始めるので、前期("Youth Alpha")に参加していなくても新たに参加できます。後期は 9/30(金)からスタートします。開始時間後の途中参加・途中退室、2 回目以降の途中参加も歓迎します。参加者はオンライン(Zoom)か対面(相模原キャンパス B 棟 702 研究室)か選べます。青山・相模原キャンパスどちらの学生も参加できます。オンラインの場合はカメラオフの音声のみ参加も OK です。

The Cross of Christ (John Stott)

Stephen Lambacher

社会情報学部教授

対面 相模原 通年 水 12:30~13:20 研究室 (B606)

この例会の主な目的は、ジョン・ストットの名著 *Cross of Christ* を読み、勉強することです。*Cross of Christ* は、キリストの御業に対する古典的で、わかりやすく、説得力のある考察です。ストット教授は、十字架において、神の威厳と愛が開示され、世の罪と束縛が露呈されたことを発見します。本書は、贖罪の研究にとどまらず、キリスト教神学や現代の諸問題と聖書の生きた対話を実現しています。

院長マジラン

山本 与志春 青山学院院長

オンライン 青山/相模原 通年 火 12:30~13:10

院長とオンライン上でランチをしながら、皆さんといろいろお話する機会として始めました。オンラインですから、相模原キャンパスの皆さんにも参加していただけます。教職員の皆さんやゲストスピーカーにも参加していただき、聖書や教会の様子などを聞かせてもらっています。キリスト教に関りがない方で、何か話をしたい、聞きたい方大歓迎です。信仰を持った人との出会いが、キリスト教に親しむ機会です。

科学と信仰について考える

芹田 敏夫

経済学部教授

オンライン 青山/相模原 通年(隔週) 水(第2・第4) 12:30~13:10

科学ですべて解明できるのかについて、オックスフォード大学名誉教授(数学)であるジョン・レノックスの近著を読みながら共に考えたいと思います。科学では答えの見つからない問い(人間は何のために存在し、存在にどんな意味があるのか、など)を信仰と関連付けて話し合います。オンラインで行いますので、理工学部の学生の参加も歓迎します。ジョン・レノックス『科学ですべて解明できるのか』いのちのことば社、2020年。

聖書が教える「罪」って何だろう？

村上 広史 地球社会共生学部教授

オンライン 青山/相模原 通年(後期) 木 21:00~22:00

『「放蕩」する神』(ティモシー・ケラー著/廣橋麻子訳;いのちのことば社)を読みながら、聖書が教える「罪」とは何かについて一緒に学びます。私たちの心の奥底に何があるのか、一緒に探ってみませんか?オンラインで行うので、青山・相模原どちらのキャンパスからもご参加いただけます。本は参加者個人で購入してください。なお、開催曜日・時間については変更になる場合があります。